

第36回 高校生英語弁論大会 開催要項

1 目的 将来を担う高校生が、国際理解、国際交流、国際協力、国際ボランティア活動などに関する主張を英語で発表することを通して、国際教育への興味・関心を高め、国際感覚豊かな生徒の育成を目指すことを目的とする。

2 日時及び日程 平成28年8月18日（木）

- | | |
|--------|---|
| 9時 | 受付 |
| 9時 | 出場生徒への事前説明 |
| 10時15分 | 審査基準説明・発表順発表
(1) 開会の言葉
(2) 審査員紹介および審査要領の説明
(3) 弁論発表
(4) 審査員による審査および選考 |
| 16時10分 | 審査結果発表および表彰
(5) 審査員長講評および表彰式
(6) 閉会の言葉（閉会後記念撮影） |

3 会場 高知県立県民文化ホール

4 大会規定

(1) 弁論内容

弁論内容は、国際理解・国際交流・国際協力・国際ボランティア活動等に関するもの。演題は自由。高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。

国際協力、国際交流などに関する生徒自身の体験（授業や部活動などで学んだことや主体的に調査研究した事柄も含む）を通じて考えたことや、地球環境や世界平和などに関して自分の考えを英語で弁論することが望ましい。在外経験や留学体験のある生徒は、その経験や感想にとどまらず、自分の経験と諸問題などと関連させた弁論を行うことが望ましい。

(2) 参加資格

【英語弁論大会参加資格（以下のすべての条件を満たしていること）】

- 各都道府県の国際教育研究協議会に加盟する高等学校の生徒
- 各都道府県の国際教育研究協議会及び各ブロックにおける選考会を経て選出された生徒
- 英語を母語としない生徒。在外経験は特に問わない。

(3) 参加者

各ブロックの代表1名（関東甲信越静地区は2名）および開催県の代表1名 計9名
ただし欠員が生じた場合は、各ブロックの次点など大会事務局で調整する。

(4) 弁論時間

4分30秒以上、5分以内であること。ただし、時間に満たない場合および時間を超過した場合には減点の対象となる。

(5) 審査内容

次の項目を総合して審査する。

【論旨 70点】・トピックの選択(10点)・文章構成(20点)・内容の独創性(20点)・説得力(20点)

【態度 15点】・姿勢・視線・熱意

【音声 15点】・声の大きさ・発音・流暢さ・抑揚、リズム

(6) 表彰 外務大臣賞 (1名)
文部科学大臣賞 (1名)
国際協力機構理事長賞 (1名)
国際交流基金理事長賞 (1名)
日本国際協力センター賞 (1名)
全国国際教育研究協議会会長賞 (若干名) *全員に会長賞を授与

(7) 審査員 外務省
文部科学省
独立行政法人国際協力機構
独立行政法人国際交流基金
財団法人 日本国際協力センター
高知県教育委員会
高知県A L T

5 参加申込

(1) 全国国際教育研究協議会HPから高知大会参加申込のページに入り、参加申込書を印刷し、必要事項をご記入の上、次のFAX番号宛に送信してください。

FAX 番号：088-873-0609 (JTB中国四国 高知支店)

(2) 申し込みと同時に、発表原稿とその要旨を添付ファイルとして次のアドレス宛に送信してください。プログラム原稿とします。
その際メールの表題は「英語弁論申込・県名・生徒氏名」としてください。
(例：「英語弁論申込・高知・広末涼子」)

keiko_nakamura@kt5.kochinet.ed.jp

なお、様式は、次の通りです。

- ① A4版縦 文字は全角40字×40行 和文はMS明朝、英文はcentury、文字サイズは11ポイントとします。
- ② 1行目に英文タイトルを左詰めで、2行目に日本文で学校名（略記しない）・学年・氏名を記載してください。
- ③ 氏名等の行の後、1行あけて発表原稿を記載してください。その後1行あけて、日本語で発表要旨を5行程度で記入してください。
- ④ 発表原稿のファイル名は「英語弁論原稿・県名・生徒氏名」としてください。
(例：「英語弁論原稿・高知・藤川球児」)

(3) 申込の締切は、7月8日(金)とします。

(4) 引率者および保護者の皆さんも、上記(1)の要領で申し込みをしてください。